



いよいよ夏休みが明けました。子どもたちは元気いっぱいです！

今年の夏は特に暑い日が多く、なかなか外出できる日が少なかったと思います。皆さんの夏休みはいかがだったでしょうか。8月31日に登校してきた子どもたちの表情は充実感や笑顔にあふれ、楽しい思い出や普段ではできない貴重な経験ができたことが伺われました。一段と成長した姿が見られたことをとてもうれしく思います。学校では、何よりも子どもたちが大きな事故等に遭うこともなく、元気いっぱい夏休みを過ごせたことはとても良かったと思っています。

夏休みが明け、これからの学校生活では、宿泊学習や遠足や校外学習、二小まつり、持久走大会等があります。普段の生活では得られない体験的な学習をすることができます。それらの学校行事を充実させるためにも、1日でも早く学校生活に適した基本的な生活習慣を確立させたいと思います。学習はもとより、スポーツ、芸術、読書の秋、何をするにも活動しやすい季節となります。本校の教育目標でもある「人間性豊かでたくましい児童の育成」に向けて、教職員一丸となって努力しますので、保護者や地域の皆様方には、今後ともご支援いただけますようお願いいたします。



水害対応の避難訓練を実施しました。

9月1日（金）は防災の日になっています。岩間二小では、学校の北側を流れる潤沼川が氾濫したという想定で、8月31日、中休みの時間に「水害対応の避難訓練」を実施しました。1・2年生は3階多目的ホールに、3・4年生は3階わくわくルームと英語教室に避難しました。避難指示の放送から約3分後には、すべての避難が完了し、垂直避難の重要性を学びました。児童は真剣そのもので、話声が聞こえることもなく、整然と避難していました。



岩間中学校区合同あいさつ運動で交流を深めました。



7月10日（月）に岩間駅で岩間地区の全小中学校が合同で「あいさつ運動」を実施しました。本校からは6年生10名が参加しました。元気いっぱいの大きな声であいさつをし、二小での「あいさつ運動」の成果を発揮してきました。また、他校児童生徒との交流を深めることができました。